

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第75回)

実施日時:2017年10月25日(水) 10:30~15:30

参加者:豊田先生、金子先生、廣岡先生、クラブ員(8) = 11名

活動場所:園芸療法ガーデン、東作業室

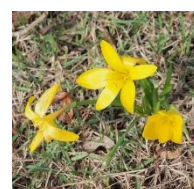
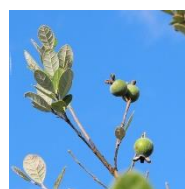
スケジュール:10:30~ 花壇維持管理、草取り

12:30~ 昼食をとりながら懇親

14:00~ ミニ講座 講師 ; 金子先生

『“ラムズイヤーのトロ”づくりに挑戦!』

~つくりながら、ラムズイヤーの手触りと香りが楽しめます。~



今後の予定

<2017> 11/22 12/20*
<2018> 1/31** 2/28 3/28

毎月 第4水曜日

ただし、12/20*は第3、1/31**は第5水曜日 (変更の場合がありますので、案内メールでご確認をお願いします)



長雨と台風で苦しめられたお天気はようやく持ち直し、日差しも暖かく今日は、作業日和。

キャンパス内の市道沿いには、クロッカスに似て非なるヒガンバナ科の黄色いシュテルンベキア・ルネア(和名キバナタマズダレ)のかわいい花が芝生の中で目につきます。園芸療法ガーデン内もカリンの大きな実が青空に映え、秋真つ盛りです。

ALPHA祭を10日後に控え、実習園の花壇は、熟した実をつけた四季咲きローゼルや地元の特別支援学校の生徒が植えたプロックリーなど一部を除き、午後の苗の植え付け待ちで、整地された状態です。

作業は、豊田先生のミーティングから始まり、展示園ゾーンの入り口からハーブ花壇辺りの雑草引き抜きや藤棚の伸びきったフジの蔓の剪定、市道沿いのアリバットなどの生垣の刈込や日頃なかなか手の届かないワークショップや小屋と生垣の間の雑草などの引き抜きを、休憩を挟みながら比較的少人数で精力的に取り組みました。味噌汁当番も途中から復帰、実習園ゾーンのカイズカイブキ下の通路に伸びたヘデラなどの刈込や全体の落ち葉かきも行い、今日の作業を締めくりました。

午後には園芸療法課程生の栽培実習を花壇で行う予定とのこと、

ALPHA祭の準備もたけなわです。

ミニ講座のため、西作業室横に移動、ラムズイヤーの葉の採取です。密集して根が浮き上がった株も切り取り、昼食の東作業室へ向かう途中、園芸療法ガーデンではラムズイヤーが寂しくなっているので、Kさんが、さっそくハーブ花壇に移植しました。

Yさんなどの野菜や豆腐など具いっぴいの味噌汁が昼食でふるまわれ、洗抜き柿のデザートなども美味しくいただきました。

話題は、22日のサンTV“さくらケイザイ”のリーディングウーマンで紹介された金子先生の番組。ワンセグ録画ですが、見逃した方にも視聴してもらい、当クラブも登場して、おいに盛り上がりました。

そのため、遅れてラムズイヤーのトロづくりに取り掛かり、のっけから作品のかわいさにメンバーが圧倒され、各自講師の説明を熱心に聞きながら取り組みました。何とってラムズイヤーの感触は優しく、包み込むように卵の殻に貼り付ける作業は、素晴らしいものでした。結果は、見本と違う個性豊かなトロ達が出来上がりましたが、皆さん園芸療法の癒しの一端を体験できたように思います。1時間遅れの終了でしたが、皆さんお疲れさまでした。

<世話人:植田(10/26記)・小柳>